

経済の発展で、まちの活力を支える

本市は昔から西多摩地区の商業の中心地であり、今日でも商店が市内の産業就業者のトップを占めています。狭い商業空間を現代の需要に合わせるべく、市では、福生駅を中心とする商店街の体質近代化と活性化を図っています。

一方、市内の工業は小規模な零細企業が多く、また住宅地域に混在しているため、無公害の都市型工業への転換をめざし、融資と指導を行っています。

農業は耕地が市域の5パーセントに減ってしまいましたが、緑地を含むこれらの耕地はいまや大切な都会のオアシス。農家の協力と市の負担による「家庭菜園」も、手づくり野菜など、土に親しむ機会が得られ市民にたいへん好評です。

INDUSTRY

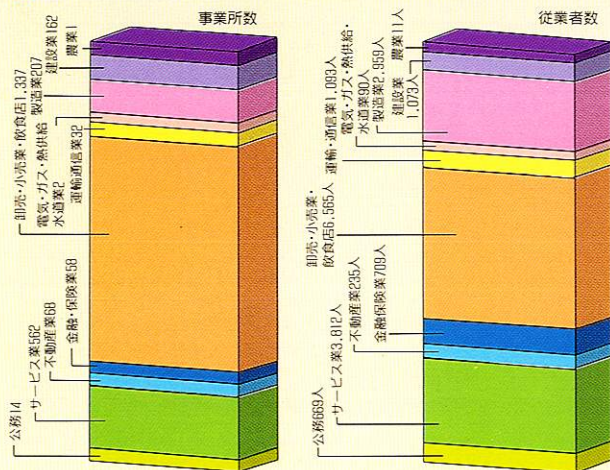
Fussa used to be a commercial center in the western part of the Tama district.

We are in the process of modernizing and stimulating business in the commercial sectors around the Fussa Station.

With the city providing finance and guidance, factories are being relocated from the residential sections.

We are looking forward to a free public nuisance in the communities.

■ 産業別就業状況（昭和60年事業所統計調査）



産業活動



東口駅前商店街



シクラメンの温室栽培



酒づくり

